

## 4 工業用水道事業の概要

### (1) 工業用水道事業のあらまし

昭和 44 年以降、東北地方では企業進出が国道 4 号線沿いを中心に北上の兆しをみせ、本県では、その後の東北自動車道や東北新幹線等の整備により、この動きに拍車がかかるものと期待されていました。

このような中、県では内陸地域での工業開発を重点的にとらえ、鉄道、道路網の結節点であり、高速交通網の整備が進みつつある北上市や金ケ崎町地域に工業団地が造成されました。

県の工業用水道事業は、この地域の工業団地のうち、北上工業団地と岩手中部（金ケ崎）工業団地等に工業用水を供給するため計画され、昭和 53 年度から北上工業団地に北上中部工業用水道の給水を、昭和 55 年度から岩手中部（金ケ崎）工業団地に第二北上中部工業用水道の給水を開始しました。

北上工業団地では、立地企業の水需要の増加に伴い、平成 4 年度から第三北上中部工業用水道の給水を開始し、その後、負担分散とバックアップ機能の確保のため、平成 19 年度に北上中部工業用水道と第三北上中部工業用水道を第一北上中部工業用水道として事業統合しました。

また、事業規模拡大によるスケールメリットを活かし、より一層効率的な工業用水道事業の安定経営を図るため、令和 3 年 4 月、第一北上中部工業用水道と第二北上中部工業用水道を事業統合し、現在は「北上中部工業用水道」として工業用水を供給しています。

なお、大手半導体製造企業の北上工業団地内への工場進出に伴い、新たな工業用水の需要が見込まれたことから、その需要に対応するため、県関係部局や関係機関と緊密に連携しながら、新北上浄水場の建設に取り組み、令和 5 年 4 月から一部給水を開始し、現在は第二期工事を進めています。

(2) 工業用水道施設の概要

区 分	北上中部工業用水道						
施 設 名	第一浄水場 (旧北上中部 工業用水道)	第三浄水場 (旧第三北上中部 工業用水道)	新北上浄水場	北 上 ろ過施設	第二浄水場 (旧第二北上中部 工業用水道)	金ケ崎 ろ過施設（第一期）	金ケ崎 ろ過施設（第二期）
概 要	北上工業団地内の立地企業に対し、一般水を供給しています。			北上工業団地内の立地企業に対し、濁度等の低い、より良質な処理水であるろ過水を供給する設備を完備し、供給しています。	岩手中部工業団地の立地企業に対し、一般水を供給しています。	岩手中部工業団地の立地企業に対し、濁度等の低い、より良質な処理水であるろ過水を供給する設備を完備し、供給しています。	
水 源	北上川表流水、早池峰ダム、御所ダム				入畑ダム、早池峰ダム		
所 在 地	北上市北工業団地				北上市相去町	金ケ崎町西根	
敷地面積	17,000㎡	10,000㎡	33,364㎡	2,991㎡	10,600㎡	5,083㎡	
取 水 量	104,900m3／日				18,500m3／日		
給 水 量	18,600m3／日	18,693m3／日	60,264m3／日 (完成時) 20,088m3／日 (一部供給開始)	内8,000m3／日	17,205m3／日	内10,000m3／日	内3,000m3／日
給水開始	昭和53年5月10日	平成4年4月1日(一部) 平成15年1月1日(全部)	令和5年4月1日(一部)	昭和59年7月13日	昭和56年1月1日 (一部給水)	昭和60年1月1日	平成4年10月1日
給水区域	北上工業団地	北上工業団地	北上工業団地	北上工業団地	岩手中部（金ケ崎） 工業団地	岩手中部（金ケ崎） 工業団地	岩手中部（金ケ崎） 工業団地
建 設 費	1,084,276千円	6,189,043千円	19,600,000千円（見込）	522,653千円	8,771,143千円	615,500千円	998,575千円
建設期間	昭和50年度 ～昭和53年度	昭和61年度 ～平成14年度	平成30年度 ～令和10年度	昭和58年度 ～昭和59年度	昭和52年度 ～平成15年度	昭和58年度 ～昭和59年度	平成2年度 ～平成4年度

### (3) 令和6年度工業用水道事業会計決算概要及び事業概況

#### ア 決算概要

ユーザー企業の契約水量の増等により、基本使用水量は対前年度比 3.0%増、実使用水量は対前年度比 7.6%増となり、料金収入は、前年度比 2.5%増の 8 億 9 千 百万円余となりました。

経常収益は、ユーザー企業の契約水量の増等により、基本使用水量、実使用水量ともに増となり、前年度比 3.5%増の 9 億 3 千 9 百万円余となりました。

また、経常費用は、仕入控除税額の減による消費税納付額の増等により、前年度比 2.8%増の 14 億 6 千 4 百万円余となりました。

この結果、経常損益は前年度比 1.7%減の 5 億 2 千 4 百万円余の赤字となり、純損益は、前年度比 4.0%増の 4 億 9 千 5 百万円余の赤字となりました。

(令和6年度損益)

(税抜、単位：千円)

科目 \ 年度	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
			増減額 (A-B)	増減率 (A-B) / B
経 常 収 益	939,887	908,238	31,649	3.5%
経 常 費 用	1,464,161	1,423,911	40,250	2.8%
<b>経 常 損 益</b>	<b>△524,274</b>	<b>△515,673</b>	<b>△8,601</b>	<b>△1.7%</b>
特 別 利 益	29,667	—	29,667	皆増
特 別 損 失	452	—	452	皆増
<b>純 損 益</b>	<b>△495,059</b>	<b>△515,673</b>	<b>20,614</b>	<b>4.0%</b>

イ 令和6年度工業用水道事業会計決算概要 (税抜き)

科目	年度		令和6年度		令和5年度		比較増減			摘	要																																																	
	金額	(A)	構成比	金額	(B)	構成比	金額	(A-B)	構成比			増減率																																																
		円	%		円	%		円	ポイント	%																																																		
1 営業収益		902,703,445	96.0		870,412,347	95.9		32,291,098	0.1	3.7	令和6年度決算の特徴的な事項 1 経常収益の状況 ユーザー企業の契約水量の増等により、基本使用水量は対前年度比3.0%増、実使用水量は対前年度比7.6%増となり、料金収入が増(2千1百万円余)となったことなどにより、前年度比3千1百万円余(3.5%)増の9億3千9百万円余となった。 2 経常費用の状況 仕入控除税額の減による消費税納付額の増等により、前年度比4千万円余(2.8%)増の14億6千4百万円余となった。 3 経常損益、純損益の状況 以上の結果、経常損益は前年度比1.7%減の5億2千4百万円余の赤字となり、純損益は、前年度比4.0%増の4億9千5百万円余の赤字となった。																																																	
(1) 給水収益		685,307,313	72.9		663,408,126	73.1		21,899,187	△ 0.2	3.3																																																		
(2) ろ過給水収益		206,184,512	21.9		206,358,312	22.7		△ 173,800	△ 0.8	△ 0.1																																																		
(3) 営業雑収益		11,211,620	1.2		645,909	0.1		10,565,711	1.1	1635.8																																																		
2 事業外収益		37,183,377	4.0		37,825,981	4.1		△ 642,604	△ 0.1	△ 1.7																																																		
(1) 長期前受金戻入		35,244,504	3.7		35,705,118	3.9		△ 460,614	△ 0.2	△ 1.3																																																		
(2) 雑収益		1,938,873	0.2		2,120,863	0.2		△ 181,990	0.0	△ 8.6																																																		
経常収益 (ア)		939,886,822	100.0		908,238,328	100.0		31,648,494		3.5																																																		
1 営業費用		1,320,394,312	90.2		1,328,007,117	93.3		△ 7,612,805	△ 3.1	△ 0.6	(1) 調定水量(単位:m3) <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">令和6年度</th><th colspan="3">令和5年度</th><th colspan="3">対前年比</th></tr><tr><th>当 初 予 算</th><th>決 算</th><th>実 績 率</th><th>当 初 予 算</th><th>決 算</th><th>実 績 率</th><th>当初予算</th><th>決 算</th><th></th></tr><tr><td>調定水量</td><td>15,436,215</td><td>15,538,262</td><td>100.7%</td><td>16,204,650</td><td>15,080,715</td><td>93.1%</td><td>△ 4.7%</td><td>457,547</td><td>3.0%</td></tr><tr><td>(うち、ろ過水)</td><td>5,584,500</td><td>5,582,500</td><td>100.0%</td><td>5,599,800</td><td>5,599,800</td><td>100.0%</td><td>△ 0.3%</td><td>△ 17,300</td><td>△ 0.3%</td></tr></table>	区 分	令和6年度			令和5年度			対前年比			当 初 予 算	決 算	実 績 率	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当初予算	決 算		調定水量	15,436,215	15,538,262	100.7%	16,204,650	15,080,715	93.1%	△ 4.7%	457,547	3.0%	(うち、ろ過水)	5,584,500	5,582,500	100.0%	5,599,800	5,599,800	100.0%	△ 0.3%	△ 17,300	△ 0.3%										
区 分	令和6年度			令和5年度			対前年比																																																					
	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当初予算	決 算																																																				
調定水量	15,436,215	15,538,262	100.7%	16,204,650	15,080,715	93.1%	△ 4.7%	457,547	3.0%																																																			
(うち、ろ過水)	5,584,500	5,582,500	100.0%	5,599,800	5,599,800	100.0%	△ 0.3%	△ 17,300	△ 0.3%																																																			
(1) 工業用水道業務費		1,190,575,868	81.4		1,162,516,130	81.7		28,059,738	△ 0.3	2.4																																																		
(2) ろ過施設業務費		93,470,991	6.3		126,146,432	8.8		△ 32,675,441	△ 2.5	△ 25.9																																																		
(3) 管理費		36,347,453	2.5		39,344,555	2.8		△ 2,997,102	△ 0.3	△ 7.6																																																		
2 財務費用		93,572,805	6.4		95,833,055	6.7		△ 2,260,250	△ 0.3	△ 2.4																																																		
支払利息		93,572,805	6.4		95,833,055	6.7		△ 2,260,250	△ 0.3	△ 2.4																																																		
3 事業外費用		50,193,987	3.4		70,622	0.0		50,123,365	3.4	70974.2	(2) 給水料金(単位:円、税抜) <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">令和6年度</th><th colspan="3">令和5年度</th><th colspan="3">対前年比</th></tr><tr><th>当 初 予 算</th><th>決 算</th><th>実 績 率</th><th>当 初 予 算</th><th>決 算</th><th>実 績 率</th><th>当初予算</th><th>決 算</th><th></th></tr><tr><td>給水収益</td><td>677,056,000</td><td>685,307,313</td><td>101.2%</td><td>715,230,000</td><td>663,408,126</td><td>92.8%</td><td>△ 5.3%</td><td>21,899,187</td><td>3.3%</td></tr><tr><td>ろ過給水収益</td><td>204,981,000</td><td>206,184,512</td><td>100.6%</td><td>205,542,000</td><td>206,358,312</td><td>100.4%</td><td>△ 0.3%</td><td>△ 173,800</td><td>△ 0.1%</td></tr><tr><td>計</td><td>882,037,000</td><td>891,491,825</td><td>101.1%</td><td>920,772,000</td><td>869,766,438</td><td>94.5%</td><td>△ 4.2%</td><td>21,725,387</td><td>2.5%</td></tr></table>	区 分	令和6年度			令和5年度			対前年比			当 初 予 算	決 算	実 績 率	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当初予算	決 算		給水収益	677,056,000	685,307,313	101.2%	715,230,000	663,408,126	92.8%	△ 5.3%	21,899,187	3.3%	ろ過給水収益	204,981,000	206,184,512	100.6%	205,542,000	206,358,312	100.4%	△ 0.3%	△ 173,800	△ 0.1%	計	882,037,000	891,491,825	101.1%	920,772,000	869,766,438	94.5%	△ 4.2%	21,725,387	2.5%
区 分	令和6年度			令和5年度			対前年比																																																					
	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当 初 予 算	決 算	実 績 率	当初予算	決 算																																																				
給水収益	677,056,000	685,307,313	101.2%	715,230,000	663,408,126	92.8%	△ 5.3%	21,899,187	3.3%																																																			
ろ過給水収益	204,981,000	206,184,512	100.6%	205,542,000	206,358,312	100.4%	△ 0.3%	△ 173,800	△ 0.1%																																																			
計	882,037,000	891,491,825	101.1%	920,772,000	869,766,438	94.5%	△ 4.2%	21,725,387	2.5%																																																			
雑損失		50,193,987	3.4		70,622	0.0		50,123,365	3.4	70974.2																																																		
経常費用 (イ)		1,464,161,104	100.0		1,423,910,794	100.0		40,250,310		2.8																																																		
経常利益 (アーイ)		△ 524,274,282			△ 515,672,466			△ 8,601,816		△ 1.7																																																		
1 特別利益 (ウ)		29,667,699			0			29,667,699		皆増																																																		
その他特別利益		29,667,699			0			29,667,699		皆増																																																		
2 特別損失 (エ)		452,450			0			452,450		皆増																																																		
減損損失		452,450			0			452,450		皆増																																																		
差引損益 (アーイ+ウ+エ)		△ 495,059,033			△ 515,672,466			20,613,433		4.0																																																		

#### ウ 送配水管の老朽化対策

工業用水道の配管の多くは昭和 50 年代に建設され、布設後約 40 年が経過しており、老朽化対策を講じる必要があります。また、安定的な供給のため、震度 7 クラスの地震にも耐え得る耐震性を確保する必要もあります。

これらの対策を計画的に進めるため、平成 24 年度に策定した配管更新基本計画及び平成 29 年度に策定したアセットマネジメント計画に基づき、配管の更新工事を行っています。

今後も、必要に応じて同計画を見直ししながら、引き続き配管更新を推進し、県内の産業振興に欠かせないインフラの一つとして、良質な工業用水を供給していきます。

(4) 令和6年度基本使用水量及び給水料金並びにその推移

ア 令和6年度基本使用水量及び給水料金

(単位：水量 m<sup>3</sup>、料金 円)

区分 \ 月別			令和6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年 1月	2月	3月	合 計
北上中部 工業用水道	一般水	基本使用 水量	1,269,990	1,312,323	1,269,990	1,312,323	1,312,323	1,269,990	1,312,323	1,266,990	1,309,223	1,309,223	1,182,524	1,355,723	15,482,945
		給料 水金	56,426,499	57,993,489	56,189,205	58,230,729	58,052,208	56,236,419	57,982,485	55,937,529	58,163,301	57,691,080	52,560,009	59,844,360	685,307,313
	ろ過水	基本使用 水量	459,000	474,300	459,000	474,300	474,300	459,000	474,300	459,000	472,300	474,300	428,400	474,300	5,582,500
		給料 水金	16,949,094	17,498,769	16,951,746	17,566,002	17,598,174	16,970,409	17,512,146	16,932,672	17,544,530	17,356,992	15,822,012	17,481,966	206,184,512

イ 基本使用水量及び給水料金の推移

(単位：水量 m<sup>3</sup>、料金 円)

区 分 \ 月 別			平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
北上中部 工業用水道	一般水	基本使用 水量	14,333,361	14,222,512	13,244,326	12,230,425	13,305,565	14,439,401	15,037,526	15,482,945
		給料 水金	624,374,838	620,884,218	581,911,101	540,454,650	601,502,766	645,785,784	663,408,126	685,307,313
	ろ過水	基本使用 水量	5,801,426	5,801,222	5,818,380	5,630,500	5,693,468	5,665,350	5,599,800	5,582,500
		給料 水金	212,792,149	213,020,347	213,318,591	206,277,041	208,986,523	207,938,901	206,358,312	206,184,512

(注) 令和3年4月1日から、第一北上中部工業用水道と第二北上中部工業用水道は事業統合により北上中部工業用水道となった。

(5) 令和7年度工業用水道事業会計予算及び主要事業

ア 収益の収入及び支出

(単位:千円、%)

年度 科目			算 額		比 較		摘要
			令和 7 年度 (A)	令和 6 年度 (B)	増減額 (A－B)	増減率	
収益の収入	工 業 用 水 道 業 業 収 益		1, 296, 442	1, 212, 811	83, 631	6. 9	
	内 訳	営 業 収 益	1, 032, 878	970, 942	61, 936	6. 4	
		財 務 収 益	0	0	0	－	
		事 業 外 収 益	263, 564	241, 869	21, 695	9. 0	
収益の支出	工 業 用 水 道 業 業 費 用		1, 828, 287	1, 645, 582	182, 705	11. 1	
	内 訳	営 業 費 用	1, 735, 529	1, 550, 716	184, 813	11. 9	
		財 務 費 用	92, 248	94, 325	△2, 077	△2. 2	
		事 業 外 費 用	10	41	△31	△75. 6	
		予 備 費	500	500	0	－	
収 支 差 引			△ 531, 845	△432, 771	△99, 074	△22. 9	
経 常 損 益 ( 税 抜 )			△ 779, 861	△670, 725	△109, 136	△16. 3	
当年度純利益 (税抜)			△ 780, 316	△671, 180	△109, 136	△16. 3	
減 価 償 却 費 等			785, 700	770, 249	15, 451	2. 0	

## イ 資本的収入及び支出

(単位:千円、%)

年 度 科 目			予 算 額		比 較		摘要
			令和 7 年度(A)	令和 6 年度(B)	増減額(A-B)	増減率	
資本的収入	資 本 的 収 入		2, 817, 904	2, 690, 740	127, 164	4. 7	
	内 訳	企 業 債	2, 817, 100	2, 150, 500	666, 600	31. 0	
		補 助 金	0	540, 000	△540, 000	皆減	
		雑 収 入	804	240	564	235. 0	
資本的支出	資 本 的 支 出		3, 107, 640	3, 057, 816	49, 824	1. 6	
	内 訳	建 設 費	2, 149, 943	2, 429, 533	△279, 590	△11. 5	
		改 良 費	668, 317	261, 527	406, 790	155. 5	
		企業債償還金	289, 380	366, 756	△77, 376	△21. 1	
収 支 差			△289, 736	△367, 076	77, 340	21. 1	
補填財源	過年度分消費税 資本的収支調整額		0	0	0	—	
	当年度分消費税 資本的収支調整額		248, 471	238, 409	10, 062	4. 2	
	過年度分損益勘定 留 保 資 金		41, 265	128, 667	△87, 402	△67. 9	
	計		289, 736	367, 076	△77, 340	△21. 1	

## ウ 主要事業

ユーザー企業が必要とする良質な工業用水の安定供給に向け、計画的な更新・改良・修繕工事等の実施、送配水管の老朽化対策と耐震化の推進のほか、新たな水需要への対応に取り組めます。

### (ア) 新北上浄水場建設（第二期）工事（R5～R8）

令和 5 年 4 月 1 日より新北上浄水場からの給水を開始するとともに、ユーザー企業の水需要に対応するため新北上浄水場建設（第二期）工事を進めていきます。

### (イ) 高圧受変電設備及び監視制御装置ほか更新工事（R6～R9）

年度別事業実施計画に基づき、第三浄水場の高圧盤や監視制御装置の更新等を行うものです。



## (6) 令和7年度給水見込量及び料金

### ア 給水見込量及び料金（令和7年4月1日現在）

（単位：m<sup>3</sup>、千円）

区 分 \ 年 度		令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
		給水見込量 (A)	料金（税込）(B)	給水見込量 (C)	料金（税込）(D)	( A - C )	( B - D )
年 量	一 般 水	16,072,410	775,028	15,436,215	744,762	636,195	30,266
	ろ 過 水	5,584,500	225,904	5,584,500	225,480	0	424
	合 計	—	1,000,932	—	970,242	—	30,690

※1 それぞれの年度の当初予算を基にした数値である。

※2 一般水のうち日量100m<sup>3</sup>は雑用水として供給しており、供給期間は4月1日から10月31日までである。

### イ 給水料金の推移

年度		S53	～	S55	～	S59	～	H4	～	H23	～
一般水	基本料金	30円	→	36円	→		→	45円	→	42円	
	超過料金	60円	→	72円	→		→	90円	→	90円	→
	使用料金									3円	
ろ過水	基本料金					44円	→		→	35円	
	超過料金					22円	→		→		→
	使用料金									3円	